豊かな心でみがき合い，自ら考え行動する子どもの育成

学校だより
さくらっ子
四日市市立桜小学校
令和元年 10 月 16 日
第 13 号

台風 19 号が全国各地で大きな被害を出しました。この地域でも，風雨による家屋等の破損や予定していた行事に影響が出るなど被害のあった方もみえたのではないでしょうか。本校では，校舎の屋根素材の一部が剥がれ落ちましたが，幸い大きな被害はなかったようです。

さて，例年よりも残暑が長く続きましたが，ようやく登校する子どもたちの服装にも，長袖が目立つようになりました。少しずつ秋が深まっていくこれからの季節。体調管理に気を付けて，勉強にも運動にもより一層がんばって取り組んでほしいと思います。

校外活動の学び ～5 年生「自然教室」/全校「遠足」～

子どもたちは，学校を離れて行う校外活動を通して，教室で学ぶことのできない経験をしたり，仲間や先生との絆を深めたりします。少し前の行事になりますが，暑さの残る中で実施された 5 年生の自然教室と全校の遠足を振り返ります。

自然教室は， 9 月 25 日(水)，26 日(木)の 2 日間，少年自然の家で行いました。毎年，実施時期が異なるのは，市内の小学校で公平になるように年度ごとに原則ローテーションで回しているからです。初めての泊を伴う学校行事である自然教室では，しおりに書かれた計画をしっかりと頭に入れてきまりを守って行動することや，自分でできることは自分ですること，仲間と協力して助け合うことなどを学びます。

今年度は，森の中をグループで歩き回るウォーキングや炊事場を使って調理する活動が多く，子どもたちは体も頭もしっかりと働かせた 2 日間だったと思います。大門池でこぎ方を教わったカヤック体験や，先生方と炎を囲んで踊ったりゲームをしたりしたキャンプファイヤーなど楽しい思い出もできました。2 日目の朝の行動が少し遅れてしまいましたが，大きなけがもなく，仲間と協力し絆を深めてやり遂げることができました。

10 月 4 日(金)の**遠足**は，通り雨があったものの，水筒のお茶が足りないくらいの暑さの中での実施となりました。目的地は，1，6 年生は大羽根公園，2，4 年生は南部丘陵公園，3，5 年生は垂坂公園でした。走り回ったり，坂をすべったり，遊具で遊んだり，…異学年の友だちとの交流を楽しむことができました。電車の中での公衆マナーも守ることができてよかったです。

保護者の皆様には，お弁当の用意などお世話になり，ありがとうございました。

ノーサイド　～異なる外国の文化を尊重する精神から学ぶ～

スポーツの秋です。テレビ中継される様々なスポーツの大会での日本チームの活躍に手に汗握り，元気をもらっている人も多いかと思います。私もその一人です。

特に，13 日(日)の対スコットランド戦で決勝トーナメント進出を決めたラグビー日本代表の戦いぶりには感動を覚えます。詳しいルールはわからなくても，激しいぶつかり合いを見ていると，厳しい練習で鍛えられた体力・技術のすごさや勝利に向けた執念が伝わってきます。

それと同時に，ラグビーというスポーツのもつ素晴らしい精神を知ることができました。

ラグビーには，試合終了を意味する「ノーサイド」という言葉があります。試合中は敵/味方に分かれて正に死闘を演じていますが，試合終了とともに，握手をして肩をたたき合い互いの健闘を称え合う姿が見られます。

また，日本で行われている今大会では，試合後にスタンドのファンに向かってお辞儀をする海外チームがたくさんあるそうです。「とても愛してくれる日本のファンに愛情を返したい」「日本のお辞儀の文化を尊敬している」と語っているとのこと。「日本チームと同じようにしたい」と試合後のロッカールームをきれいに掃除する海外チームも多いそうです。

試合以外の場面でも，予選敗退した海外チームの選手たちが，台風で被害にあった地域に出向いて泥の撤去作業を手伝う姿が報じられました。

ラグビー日本代表チームは，様々な国にルーツのある選手が集まり，それぞれの能力や特性のよさを発揮して，一つのチームをつくっています。その代表チームをスタンドから応援する日本のファンが，日本国歌だけでなく，相手国の国歌も歌詞カードを見ながら一緒に歌っていることが，海外で報じられて称賛されていると聞きました。

国や人種は異なっても，お互いの文化を尊敬し，よいところを学ぼうとする精神は，勝ち負けを超えて素晴らしいものだと思います。

さくらっ子のみんなには，どんな国の人とも仲良くし，お互いを尊重し，人権を認め合い，共に住みよい社会を作っていこうとする精神を大切にしていってほしいと願います。

かつてスポーツの世界で，『日本人だけ』と書いた横断幕をスタンドに掲げた日本人サポーター（ファン）の差別行為が厳しく罰せられた事件がありました。

また，試合中に人種差別を意図する「サルの真似」をした選手の行為が，大きな問題になったこともありました。それは，スポーツマンシップに反します。

さくらっ子のみなさんは，国籍や人種などで人を差別したり，仲間はずしをしたりすることのない，心の豊かな人になってください。

ご家庭でも，ぜひ，多様な人々と築く『共生社会』について話し合ってください。

椿岸神社獅子舞

10 月 13 日(日)に智積町の椿岸神社で獅子舞奉納がありました。

さくらっ子数名が舞い手として参加し，雅楽の音に合わせて見事な舞を披露しました。多くのお客さんに見守られ，地域の伝統文化が引き継がれます。

～お知らせ～

○ **学校感染症による「出席停止」解除について**

すでにお知らせしてありますが，10 月 1 日より，出席停止の解除にかかる医療機関による証明書の提出が不要となりました。感染症にかかったと思われる場合は，学校内での感染拡大防止のために，主治医の先生に「治癒の目安」や「登校時期」などの指示を受けていただき，学校（担任）にご連絡ください。

○ **「わが家の人権標語」にご応募ください！**

ご家族の皆様の人権標語の作品を募集しています。

10 月 25 日(金)までに担任へご提出ください。たくさんの作品をお待ちしています。

※ 詳細は，配布済のおたよりでご確認ください。

ノーサイド
敵も味方も　たたえあい